

コメ先物取引

投

資

の

心

得



「天候相場」と「需給相場」

コメ相場は、作付面積、作況、品質、在庫、農業政策など、多様な要因に基づき形成されますが、詰まるところは、田植えから収穫までの「天候相場」と、収穫から翌年の夏頃までの「需給相場」に大別されます。

「天候相場」の不確定要素として、世界的な異常気象が背景にあり、これらが豊凶に大きな影響を与えます。また、「需給相場」の観点からは、ブランド化や品種改良による単収向上、海外輸出への道筋等のポジティブな側面と、減少の一途をたどる消費量といったネガティブな側面を踏まえる必要があります。

	上昇要因	要素	下落要因	重要度
天候相場	計画的な生産調整	作付面積	過剰作付	◎
	日照不足、冷害、風水害（台風、干害）=不作	天候	適度な気温と日照、順調な天候 =豊作 高温障害=品質低下	◎
	生産量が計画を下回る	作況	生産量が計画を上回る	◎
	いもち病、イネ紋枯病、ウンカ=生産減	病虫害	カメムシ=品質低下	○
	1等米比率の上昇	品質	心白・腹白・充実不足・整粒不足・着色粒=品質低下	○
需給相場	飼料用米政策強化、過剰米対策発動=作付減、供給減	農業政策	規制緩和、自由化=作付増、供給増	◎
	回転方式から棚上方式への変更=原則、非食用への販売	備蓄米	凶作時の政府備蓄米放出=主食用への販売	◎
	適正在庫を下回ると供給減	在庫	適正在庫を上回ると供給増	◎
	家庭用・中・外食需要の増加	消費	家庭用・中・外食需要の減少	○

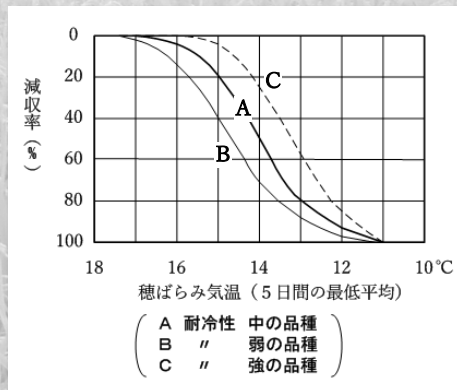
天候相場の注目イベント ～栽培から収穫までのスケジュールと注目要素～

時期	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
生育ステージ	播種 育苗期			田植え (移植期) 活着期			分げっ期田植え (移植期) 活着期			幼穂 形成期			穂ばらみ期 出穂期			登熟期		
気温 注意点				平年値より最低 気温が低温の時 は生育遅れに 注意			平均気温が平年値 より低温の時は 冷害注意			最低気温が17℃以下の時は 冷害注意(穂ばらみ期は最も 低温に弱い時期)			最高気温が32℃以上は高 温障害注意(異常高温が続 くと品質劣化しやすい) 23℃以下は冷害注意					
日照不 足							茎数・草丈の減少			白ふ等の発生			花粉等の不稔化			受精不良・ 出穂遅延		
							穂数・稈数の減少						不稔粒の発生			登熟不良		

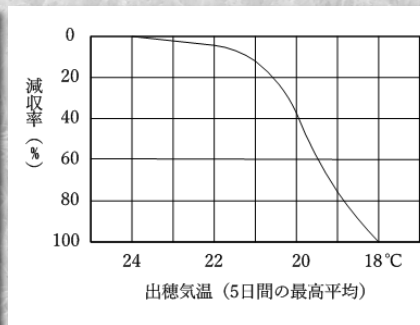
冷害は品質のみならず収量にも影響します

特に夏から秋にかけては、気温の変化がさまざまな影響を与えます。

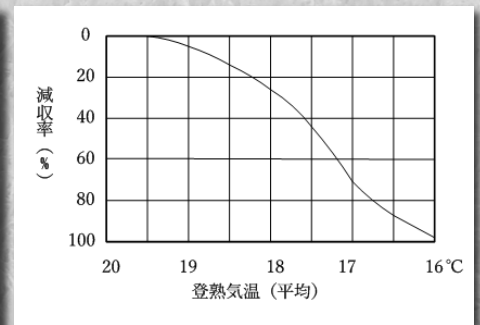
【穂ばらみ期】



【出穂期】



【登熟期】



資料：気象災害に対する技術対策(農林水産省)

(生育ステージの説明)

播種・育苗期	充実の良い種もみを選別後、十分に吸水、加湿しながら発芽させます。
田植え・活着期	苗代で生育した稲の苗を水田に移植します。苗が田んぼに根付く時期です。
分げっ期	稲の茎が根元から分かれて増えていきます。
幼穂形成期	最高分げっ期を経て、根・茎・葉の成長から穂が発育する時期です。
穂ばらみ期	穂が茎から現れる直前、幼穂が大きくなり、茎の先は太く硬くなります。
出穂期	幼穂ができてからおよそ30日後、茎の中から穂が現れます。出穂後、開花します。
登熟期	開花・受精後、もみの中で玄米が徐々に膨らみます。
成熟期	もみ内玄米が充実してくると、稲が緑色から黄色となり、もみ内の玄米が十分に熟し、硬くなると、収穫がはじまります。
収穫期	刈り取られた稲は、もみと茎に分けられ（脱穀）、収穫したもみを乾燥させます。



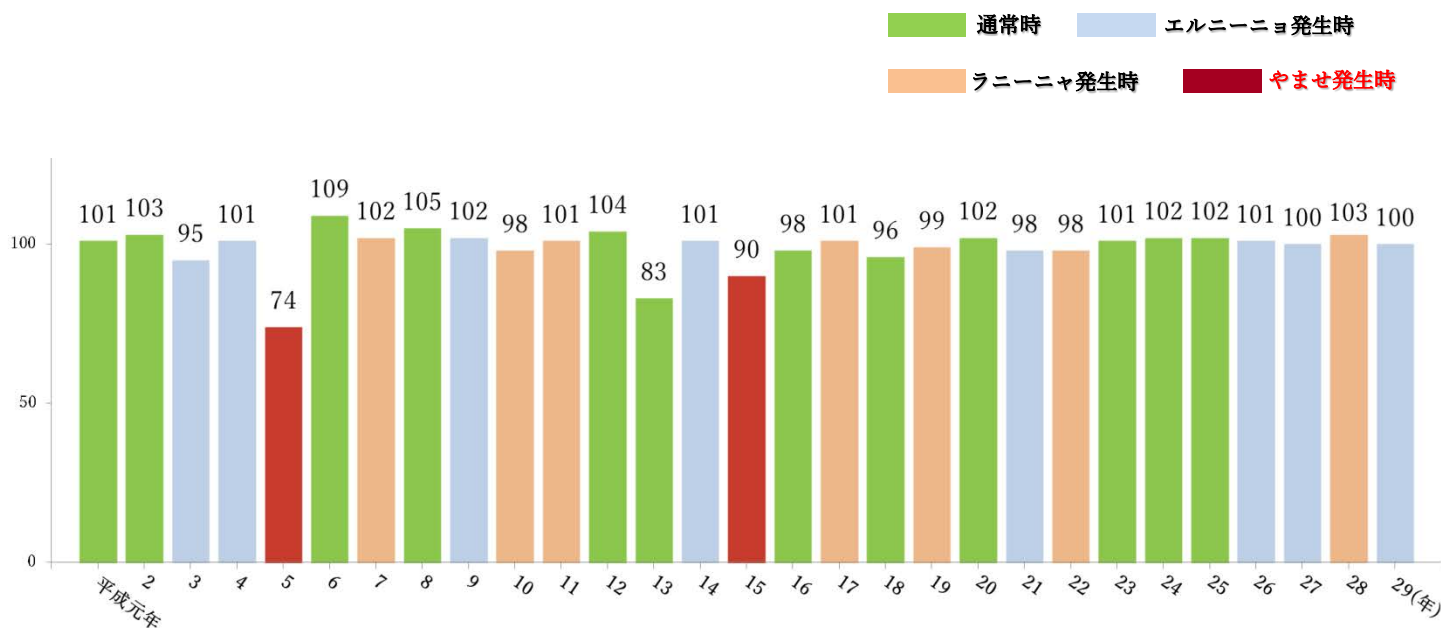
其の式



「過去の需給データを確認しましょう！」



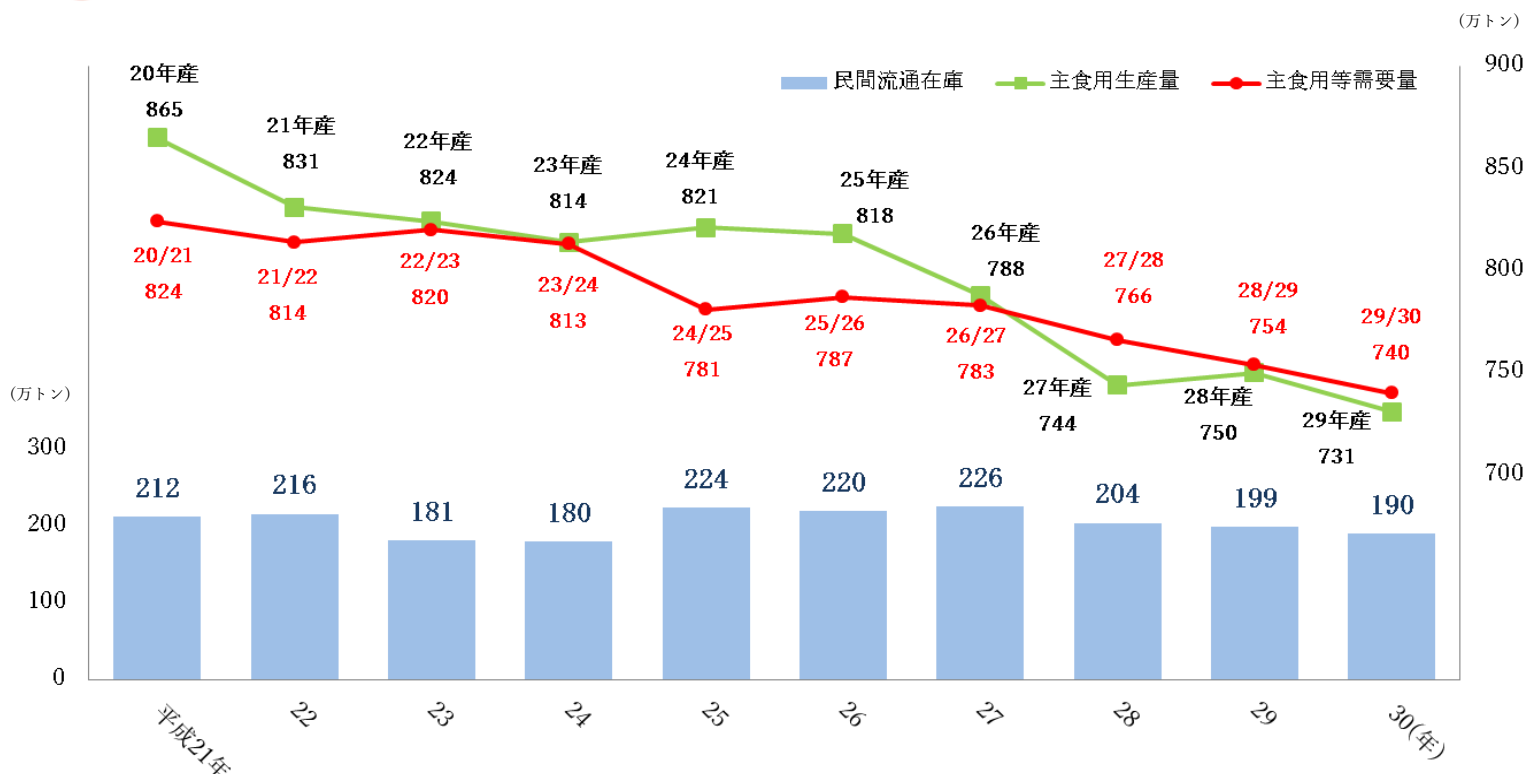
平成の作況指数推移



資料：エルニーニョ及びラニーニャ発生率(気象庁)、作況指数(農林水産省)



過去10年の主食用米等の生産量、需要量及び民間在庫の推移



資料：「米をめぐる関係資料」(農林水産省)

注1)主食用等需要量は前年7月から当年6月までの需要実績

注2)主食用等生産量(水稲収穫量-(加工米+新規需要米(飼料用・バイオ用を除く))+備蓄米)は前年産の数値

注3)民間流通在庫量は当年6月末現在の数値





平成5年及び平成15年に「やませ」発生 →冷害による大凶作

やませ

夏期にオホーツク海気団から吹く冷たく湿った北東風または東風をいいます。北海道・東北地方・関東地方の太平洋側に吹きつけ、海上から沿岸部の平野にかけて濃霧を発生させ、日照時間の減少や気温低下を及ぼすなど、長期にわたり発生する冷害の原因になるとされています。

平成5年は・・・

生育期に東日本が過去最大の冷害に見舞われるなか、西日本では収穫期に台風が相次ぎ上陸、さらに全国に病害虫が蔓延し、全国の作況指数は74まで落ち込んだ結果、「平成の米騒動」と呼ばれる社会現象に発展しました。

平成15年は・・・

生育期における北海道、東北の太平洋側地域を中心とした著しい低温が、顕著な品質低下をもたらし、さらに日照不足から9月中旬には病害虫が発生するなどしたため、全国の作況指数は90に落ち込みました（北海道では74）。



過去10年の需給概要

年産	過剰作付(ha)	作況指数	生産数量 目標比	概 況
20年産	54,000	102	+50万トン	流通業界は契約先行も米消費減で、民間在庫が急増 相場はGW前後から下げに転換
21年産	49,000	98	+16万トン	流通業界の契約進まず、出荷段階で数10万トンが未契約に 値引き販売実施で端境期相場も下落
22年産	41,000	98	+11万トン	供給過剰で米価下落も、27万トンの過剰米対策と震災・原発事故で仮需発生 相場急騰
23年産	22,000	101	+19万トン	流通業界は契約先行、家庭も流通段階も在庫積み増しで相場高騰 低価格米不足が顕著に
24年産	24,000	102	+28万トン	需給の不透明感から集荷競争で米価上昇 2年連続の値上がりで米消費減 民間在庫は急増へ
25年産	27,000	102	+27万トン	震災等による需給不安は解消 大量の古米在庫で新米契約は難航 民間による市場隔離35万トン実施
26年産	28,000	101	+23万トン	供給過剰続く 売り急ぎ防止対策(30万トン程度を次年度に後倒し)実施と27 年産飼料用米の取組強化で対応
27年産	▲13,000	100	▲7万トン	飼料用米の生産拡大(18万トン→42万トン)等で生産数量目標をクリア 政策的にスタート価格を値上げ
28年産	▲22,000	103	+7万トン	主食用米の作付面積は2年連続で超過作付が解消 作況は103の「やや良」低価格米不足が顕著
29年産	▲17,000	100	▲4万トン	3年連続で超過作付を解消し、作付は100の「平年並み」 米価も3年連続で1千円上昇 大幅な消費減の懸念も

資料：「米マップ'18」（株）米穀データバンク





米の生産に関する指標（農林水産省）

1月下旬頃	米の検査結果（12月31日現在）
2月下旬頃	米の検査結果（1月31日現在）
3月中旬頃	水稻の10a当たり平年収量（予想）
3月中旬頃	主食用米の作付動向（2月末現在）
3月下旬頃	米の検査結果（2月28日現在）
4月中旬頃	病虫害発生予報第1号
4月下旬頃	米の検査結果（3月31日現在）
5月中旬頃	病虫害発生予報第2号
5月下旬頃	都道府県別の作付意向（4月末現在）
6月中旬頃	病虫害発生予報第3号
7月中旬頃	病虫害発生予報第4号
7月下旬頃	病虫害発生予報第5号
7月下旬頃	水稻の西南暖地における早期栽培等の作柄概況（7月15日現在）
7月下旬頃	生産者の米穀在庫等調査
8月上旬頃	病虫害発生予報第6号
8月下旬頃	米の検査結果（7月31日現在）
8末日頃	水稻の8月15日現在における作柄概況
9月中旬頃	病虫害発生予報第7号
9月中旬頃	米の検査結果（8月31日現在）
9末日頃	水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況
10月下旬頃	米の検査結果（9月30日現在）
10末日頃	水稻の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在）
11月下旬頃	米の検査結果（10月31日現在）
12月上旬頃	水陸稲の収穫量 ※当年産の収穫量・作況指数等
12月下旬頃	米の検査結果（11月30日現在）



その他の指標やデータ

公表機関	内 容
農林水産省	米の相対価格・数量（出荷業者） 毎月中旬頃
米穀機構 米ネット	D I（米取引関係者の判断に関する調査結果） 第1若しくは第2木曜日
北陸農政局	「農林水産統計調査公表予定及び公表結果」水稻の作柄概況等（北陸各県）、 「平成の米 新潟」水稻収穫量の動向、作付面積の動向等
新潟県農林水産部の農作物の 生育・管理情報サイト	水稻の生育状況等（新潟県内各地域別）
東北農政局 統計情報	「農林水産統計調査公表予定及び公表結果」水稻の作柄概況、米生産費、 収穫量等（東北各県）
東北農業研究センター	水稻冷害早期警戒システム
こまちチャンネル	秋田県農林水産情報、秋田県農業気象速報、生育状況等
美の国あきたネット	秋田県作況ニュース、稲作情報「コメ通信」
新潟米情報センター	「お米に関する資料等」米政策基本情報、需給流通情報等
新潟地方気象台	新潟県農業気象速報、北陸地方季節予報、異常天候早期警戒情報等
秋田地方気象台	秋田県 旬の気象概況、レーダー気象観測、高層気象観測等



大阪堂島所品取引所WEBサイトのご案内

WEBサイトのリニューアル！

大阪堂島商品取引所では、ザラバ取引移行を機にWEBサイトをリニューアルしました。相場情報をはじめ、コメ相場に関する各種情報を充実して参りますので、ご利用下さい。

東京コメ

新潟コシ

WEBサイト
相場表リニューアル

相場表 2018/10/10 5分毎更新

限月	前日帳入値段
18/10	

秋田こまち

相場表 2018/10/10 5分毎更新

限月	前日帳入値段	始値	高値	安値	現在値	前日比	出来高	帳入値
18/10		15,630	15,680	15,670	15,670	+40	2	-
18/12		16,000	-	-	-	-	-	-

相場表 2018/10/10 5分毎更新

限月	前日帳入値段	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	帳入値
19/06	14,000	-	-	-	-	0	-	14,000
19/08	13,950	-	-	-	-	0	-	13,950
19/10	14,020	14,230	14,230	14,210	14,210	+190	15	14,210
合計							15	

※イメージ図

NEW!

ASPサービス
堂島リアルトレード配信！

The screenshot displays the Osaka Dojima Market website interface. It includes a navigation menu on the left with options like '相場情報' (Market Information), '相場表' (Market Table), '板' (Board), and 'チャート' (Chart). The main content area shows several tables: a '相場表' for '秋田こまち' (Akita Komachi) with columns for limit month, current value, previous day's value, start, high, low, and settlement; a '相場表' for '新潟コシ' (Niigata Koshi) with columns for limit month, current value, previous day's value, start, high, low, and settlement; a '相場表' for '東京コメ' (Tokyo Rice) with columns for limit month, current value, previous day's value, start, high, low, and settlement; and a '板' (Board) section showing a list of transactions with columns for '未' (Unsettled), '売' (Sell), '固定する' (Fix), '買' (Buy), and '未' (Unsettled). The interface also features a 'ログアウト' (Logout) button in the top right corner.

ASPサービス配信について

ご利用の際は、商品先物取引業者にご相談ください。

【ASPサービスの推奨要件】

※以下の推奨環境以外でもご利用いただける可能性もありますが、動作については保証しておりませんのでご利用の前にご確認ください。

項目	内容
必要ブラウザなど	Google Chrome が動作する環境であること。 ※Ver.67 推奨 OS : Windows7 (SP1) 、Windows8.1、Windows10 MACOS は Sierra 10.12、macOS High Sierra 10.13 ※64bit 推奨 JavaScript が有効であること。



取引要綱

	秋田こまち	新潟コシ	東京コメ
標準品	秋田県産あきたこまち 農産物検査法に基づく検査 規格水稻うるち玄米1等品	新潟県産コシヒカリ 農産物検査法に基づく検査 規格水稻うるち玄米1等品	群馬県産あさひの夢、栃木 県産あさひの夢、埼玉県産 彩のかがやき、千葉県産ふ さおとめ、千葉県産ふさこ がね 農産物検査法に基づく検査 規格水稻うるち玄米1等品
供用品	秋田県産あきたこまち 農産物検査法に基づく検査 規格 水稻うるち玄米1等品及び 2等品	新潟県産コシヒカリ 農産物検査法に基づく検査 規格 水稻うるち玄米1等品及び 2等品	国内産米 農産物検査法に基づく検査 規格 水稻うるち玄米1等品及び 2等品
呼値及び 呼値の単位	60kg（1俵） 10円		
取引時間	午前9時～午後3時		
取引単位 受渡単位	1枚 12,240kg（204倍）	1枚 1,500kg（25倍）	1枚 12,000kg（200倍）
限 月	2月、4月、6月、8月、10月、12月		
納会日	偶数月の20日（当日が休業日に当たるときは前営業日）		
新甫発会日	納会日の翌営業日		
制限値段額	300円（通常時）		



大阪堂島商品取引所

Website : <http://www.ode.or.jp/>
 Facebook : <https://www.facebook.com/ricefutures>
 Twitter : https://twitter.com/ODE_01（コメ相場）
 : https://twitter.com/ODE_02（営業企画部）